

教科	国語	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
虹の足	2	・見えている「虹の足」とおして、見えていない「虹の足」について考える。	・抽象的な概念を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使うこととおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	・すすんで登場人物の言動の意味を考え、今までの学習を生かして考えたことをノートにまとめようとしている。
質問する力をつける	2	・伝え合う内容を検討して、よりよい質問をする。	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	・積極的に集めた材料を整理し、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
タオル	7	・文学的な表現を通じて語感を磨き、語彙を豊かにする。 ・登場人物の設定の仕方や言動の意味などについて考え、作品を解釈する。 ・少年の気持ちの変化を捉え、表現の効果を知る。	・抽象的な概念を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使うこととおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。 ・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	・すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって理解したことを説明しようとしている。
活用のない自立語	4	・活用のない自立語のはたらきを理解する。	・単語の活用について理解を深めている。		・積極的に活用のない自立語について理解し、学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。
新聞の投書を書く	5	・多様な方法で材料を集める。 ・社会生活の中から題材を選んで書く。	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	・積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもて意見を述べる文章を書こうとしている。
日本の花火の楽しみ	5	・図や写真と文章とを関連づけながら内容を捉える。 ・説明の仕方という観点に着目しながら読み比べる。 ・花火の魅力について、筆者の考えを捉え、自分の考えをまとめる。	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	・「読むこと」において、文章と図表などを結びつけ、筆者の説明の仕方について、その関係を踏まえて内容を解釈している。 ・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えてい	・粘り強く必要な情報に注目し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。

水の山 富士山	3	<ul style="list-style-type: none"> ・図や写真と文章とを関連づけながら内容を捉える。 ・説明の仕方という観点に着目しながら読み比べる。 富士山の恵みについて、筆者の考えを捉え、自分の考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章と図表などを結びつけ、筆者の説明の仕方について、その関係を踏まえて内容を解釈している。 ・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く必要な情報に注目し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。
説得力のある提案をする。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・話の構成を効果的に組み立てて話す。 ・根拠の適切さに注意しながら、意見と根拠を分けて話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に自分の考えをまとめ、学習の見通しをもって考えを述べようとしている。
構成を明確にして手紙を書く	5	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に対して適切に言葉を選ぶ。 ・各内容を整理し、自分の考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。 ・敬語のはたらきについて理解し、文章の中で使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に敬語のはたらきについて理解し、学習の見通しをもって用途に合わせた文章を書こうとしている。
夢を跳ぶ	3	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の課題に応じて資料を探し、さまざまな情報の中から適切なものを選び、自分の考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すすんで必要な情報に注目し、学習の見通しをもって考えたことをレポートにまとめようとしている。
観点を明確にして伝える	3	<ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報を整理して関係を理解し、適切に活用して課題を解決する。 ・図表やグラフ、写真などを用いて、聞き手にわかりやすく伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって説明しようとしている。

<p>持続可能な未来を創るために —不平等のない社会を考える</p>	<p>3</p>	<p>・持続可能な社会の実現に向けて課題を共有し、行動する。</p>	<p>・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。</p>	<p>・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。 ・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりし</p>	<p>・すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって議論しようとしている。</p>
<p>紙の建築</p>	<p>5</p>	<p>・事例の役割や効果を確認しながら読む。 ・事例と主張を関連づけて読み、筆者の行動とそれを支える考え方を捉える。 ・筆者の考えを踏まえ、社会との関りについて自分の考えを広げたり深めたりする。</p>	<p>・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</p>	<p>・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p>	<p>・すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習課題にそって説明しようとしている。</p>
<p>根拠をもとに意見文を書く</p>	<p>5</p>	<p>・多様な考え方がある問題について根拠をもとに推論して考える。 ・考えの理由づけを示して意見文を書く。</p>	<p>・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</p>	<p>・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。</p>	<p>・積極的に意見と根拠、具体と抽象などの情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもて意見を述べる文章を書くようしている。</p>
<p>敦盛の最期—平家物語—</p>	<p>7</p>	<p>・登場人物の言動や心情について話し合い、作品の理解を深める。 ・文章の特徴を生かして朗読し、物語に親しむ。</p>	<p>・歴史的仮名遣いに注意して、作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。</p>	<p>・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。</p>	<p>・すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、理解したことを話し合いの場で発言している。</p>
<p>随筆の味わい —枕草子・徒然草—</p>	<p>7</p>	<p>・古人のものの見方や考え方に対して、自分の考えをもつ。 ・言葉の意味を正確に捉えながら読み、作者の思いを想像する。</p>	<p>・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことをとおして、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。</p>	<p>・「読むこと」において、古典の文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p>	<p>・すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、理解したことを説明しようとしている。</p>
<p>二千五百年前からのメッセージ —孔子の言葉—</p>	<p>5</p>	<p>・表現を確認めながら、内容について自分の考えをまとめる。 ・文章の特徴を生かしながら音読したり暗唱したりして、漢文の表現に慣れる。</p>	<p>・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。</p>	<p>・「読むこと」において、古典の文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p>	<p>・粘り強く現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、学習課題にそって解釈したことを表現しようとしている。</p>

坊っちゃん	2	・わが国を代表する作家とその作品についてふれ、近代の小説や物語を読む。	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	・すすんで内容を解釈し、複数の情報を整理しながら考えたことを提案しようとしている。
短歌の味わい	5	・情景や心情を掘り起こし、声に出して短歌を読む。	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ・「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	・すすんで内容を味わい、今までの学習を生かして短歌を創作しようとしている。
夏の葬列	8	・人物の描写や人称代名詞に着目し、その役割や効果について理解する。 ・時間の順序に留意し、人物の心情の変化や言動の意味について考え、作品を解釈する。 ・作品の構成や展開、表現の効果について考えを深める。	・抽象的な概念を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開(時間の流れと場面の展開)、表現の効果について考えている。	・粘り強く時間の流れや場面の展開などの構造を捉え、学習課題にそって考えたことを提案しようとしている。
漢字の多義性	2	・漢字の多義性についての理解を深める。	・多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。		・すすんで漢字の多義性について理解し、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。
ガイアの知性	5	・筆者が用いる語句の意味を捉える。 ・筆者の主張と具体的な事例との関係を捉える。 ・自然や知性に対する筆者の考え方について、自分のもつ知識や経験と結びつけ、考えをまとめる。	・抽象的な概念を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	・すすんで主張と例示の関係について考え、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。
記事を書く	5	・情報がわかりやすく伝わるように、文章や見せ方を工夫する。	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	・「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	・積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもて実生活への生かし方を考えようとしている。
相違点を明確にして聞く	3	・論理の展開などに注意しながら聞く。 ・話し手の考えと自分の考えを比較したり、質問したりしながら、自分の考えをまとめる。	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	・「話すこと・聞くこと」において論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	・積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもて対話しようとしている。

学ぶ力	4	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の述べる事実と主張との関係を捉える。 ・本文の「述べ方」や表現の工夫に着目し、筆者の主張を捉える。 ・本文から捉えたことや考えたことを自分の知識や経験と関連づけ、考えを広げたり深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの学習を生かして文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって考えたことを説明しようとしている。
よりよい結論を導く討論をする	4	<ul style="list-style-type: none"> ・結論を導くために、相手の立場に立って推論しながら、意見を述べる。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象的な概念を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって討論しようとしている。
豚	2	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の構成や展開を踏まえ、詩の世界を豊かに想像する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象的な概念を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すすんで内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを説明しようとしている。
走れメロス	7	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象的な概念を表す語句の量を増やし、自分の表現に役立てる。 ・認証の変化に着目し、人物の心情や言動の変化を表すうえでの役割や効果を捉える。 ・登場人物や語り手のものの見方や考え方について理解し、自分の考えを深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象的な概念を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって自分の考えを深めようとしている。
「連作ショートショート」を書く	5	<ul style="list-style-type: none"> ・表現したい内容に合った言葉を選び、語彙を豊かにする。 ・物語の構成や展開を意識して書き、表現の工夫や効果について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言を踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に表現の効果を考えて学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。

教科	書写	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 行書で書こう	6	1 点画の省略「初志」 点画の省略を理解して書くことができる。 2 筆順の変化「深緑」 筆順の変化を理解して書くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・点画の省略を理解して書いている。 ・筆順の変化を理解して書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・点画の省略の書き方を確かめ、自己の課題を考えている。 ・筆順の変化の書き方を確かめ、自己の課題を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・点画の省略の書き方について、課題意識を持って取り組んでいる。 ・筆順の変化の書き方について、課題意識を持って取り組んでいる。

2 行書と仮名を調和させて書いてみよう	8	1 行書と仮名の調和 「喜びの声」 2 行書の調和する仮名 「いろは歌」 3 書く速さを意識して書く = 行書と仮名の調和と配列 =	<ul style="list-style-type: none"> ・行書と仮名の調和を理解している。 ・行書に調和する仮名の筆使い、字形を理解している。 ・行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得し、速く書くことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行書と仮名の調和を考えて、点画の連続と配列を考えている。 ・行書に調和する仮名の筆使い、字形について考えている。 ・行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得し、速く書くことを考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行書と仮名の調和について、自己の課題を見つけようとしている。 ・行書に調和する仮名の書き方を習得しようとしている。 ・行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得しようとし、速く書くことを意識している。
3 書初めを書く	6	1 文字の大きさや字間、行の中心などを理解して、配列よく書くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・楷書と仮名の筆使いや字形、行書と仮名の筆使いや字形、文字の大きさなどを理解して書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙面に対する楷書と仮名の調和、行書と仮名の調和のさせ方を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の課題をもって取り組んでいる。